

2 学習指導過程

	基本発問と予想される生徒の反応	指導・援助
導入	<p>○坪井信道について知っていることはありますか。</p> <p>○これまでに、病院で治療を受けて、助かったという経験はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊んでいて骨折した時、治療してもらって助かった。 ・家族が病気になった時、すぐに手術をして命を救ってもらったことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・信道について紹介する。 (揖斐川町の出身であること、三大蘭学医と呼ばれたこと、治療・門下生になる者が多くいたこと等) ・病気をしても治療を受け健康に過ごすことができている自分たちの生活が先人によって切り拓かれたものであることを捉える。
展開 前段	<p>◇資料提示をし、範読する。</p> <p>◇感想を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臓器の数も分からなかった当時の日本の医療を飛躍的に発展させたのは信道の努力のおかげだ。 ・辛いことが続いても、医者になることをあきらめなかったことがすごいと思った。 <p>◎信道が、貧困や疲労と闘いながらも勉学に励み続けたのはなぜだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・父との約束でもあり、自分で決めたことでもあるから、最後までやり遂げたい。 ・医療が発達していれば、母を救うことができたとと思うから、辛いことから逃げないで医者になりたい。 ・自分が西洋の医学を一生懸命に学び、日本に広めることで、病気で苦しんでいる人や将来の人々の命を救うことができると考えていたからだと思う。 <p>○信道が医者になりたいと努力する中、困難な状況が次々と押し寄せるが、それが自分だったらどうするのだろう。</p> <p>〈あきらめてしまう〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんな苦しい状況だから医者になることをあきらめてもきっと父や母も許してくれると思うから別の職業を探すと思う。 <p>〈あきらめず努力する〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・父の教えや救えなかった母への思いがあるから、人の命を救いたいと思い、努力すると思う。 ・医者になると固く決心したのは自分だから、逃げ出さずに立ち向かってやり切る。 ・人の命を救うのは西洋医学しかないと感じ、医者になって患者の命を救いながら、自分がこの教えを広めなければいけないという使命感があるから努力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・度重なる困難に立ち向かう信道の素晴らしさとともに、「すごい」と感じる自分自身にも気付くことができるようにする。(自己理解) ・信道の気持ちを考える中で、生徒の多様な価値観から「様々な思いがあって、度重なる困難から逃げずに立ち向かっていく(強い意志)」素晴らしさを十分に味わえるよう考え、議論を深める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【深めの発問】</p> <p>★信道があきらめなかったことが、当時の人々や今の私たちにどのような影響を与えているのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で決めた目標だから、実現に向けて困難を乗り越えて努力をする大切さに気付いている。しかし、信道に降りかかる困難に対して、自分自身は逃げ出さずに立ち向かうことができるかについて自己を見つめ、考えを出し合う。 ・交流の中で、逃げ出したい心の弱さに共感させる。(人間理解) ・乗り越えるという生徒には、立ち向かう理由や気持ちを十分に語らせる。根拠にしている価値観を聞き分けて板書に位置付ける。 ・生徒の発言を「あきらめる」と「努力する(家族愛)(生命の尊重)(強い意志)(勤労)(向上心)」とに整理し、話し合いにおいて、生徒自身に意見交流を求めるようにする。
展開 後段	<p>○信道の生き方について、これからの自分の生き方に生かせることをノートに書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困難なことがあっても逃げず、自分で決めたことにねばり強く取り組むことは大切なことだ。 ・最後までやり遂げてうれしかったことは今までにもあったけれど、次は、少し大きな目標を決めて、途中であきらめずにやり遂げてみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの自分の姿を見つめ、信道の生き方から学んだことを明らかにし、これからの自分の生き方について考えさせていく。
終末	<p>◇教師の説話をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の経験の中で、苦しい状況を乗り越え、満足感や達成感を味わったことを話す。 (・偉業を成し遂げた著名人の言葉を示すなど工夫する。例えば、大村智「幸運は強い意志を好む」(あきらめずにやり続けることが大切である。)) 	<p>＜変容の見届け＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今までの自分は辛いことがあったら、すぐにあきらめてしまっていた。困難なことがあっても逃げずに、自分で決めた目標に向かって前向きに歩もう」とする気持ちをもっている。